

未来を選択する会議 日韓少子化対策交流委員会（仮称）設置について

1.委員会設置の目的：

日本と韓国はともに、出生率の著しい低下や人口減少という共通の重大な社会変動に直面している。両国が知見や経験を共有し、共同で解決策を検討・推進していくことが重要との認識のもと、両国政府の当局間で協議が開始されている。

これに歩調を合わせ、両国の産業界は民間レベルの交流・協力のための機構を組織し、少子化関連政策と研究経験を共有し、持続可能な解決策を共同で模索することにした。

人口減少問題は、社会規範や個人の価値観にも関わるテーマが多いため、行政だけではなく、民間における積極的な取り組みが重要である。本委員会の活動における共同研究や調査、対話や発信等を通して、少子化、人口減少問題に関する両国における機運醸成、社会全体の構造や意識の改革に資することを目的とする。

2.テーマ：人口減少についての日韓交流対話

～次世代が希望を持てる生き方、暮らし方、働き方を考える～

3.体制：

韓国側：委員長 崔 泰源（チェ・テウオン）大韓商工会議所会長

日本側：委員長 小林 健 日本商工会議所会頭

副委員長 増田寛也 「未来を選択する会議」共同代表
野村総合研究所顧問

※他委員は調整中

4.活動内容（案）

①日韓少子化問題の共同研究の推進

②「第1回日韓少子化対策シンポジウム」（仮称）開催（本年8月予定）等

※3月30日（月）に設立準備会合を開催予定。

5.事務局：日本生産性本部「未来を選択する会議」事務局